

題材名 【指導項目】	月	時間	○題材の目標 ・主な学習活動	評価規準			評価対象	授業のポイント
				知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に 取り組む態度		
材料と加工の技術を調べよう	4 5 6 7	2	○主体的に技術について考え、理解しようとしている。 ・ガイダンス ・ものづくりの工程 ・技術の進展と生活・産業・環境とのかかわり			・主体的に材料と加工の技術について考え、理解しようとしている。	<ul style="list-style-type: none"> ・キーホルダー（作品） ・テスト ・テスト裏面 ・レポート ・ワークシート ・観察 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期テストの際に、解答とは別に記述問題を出題します ・両刃のこぎりやさしがねなどの工具を安全に使用できるようにしましょう。 ・キーホルダーづくりを通して、気が付いた材料の特徴が、身の回りの生活の中でどのように役立っているのか、述べられるようにしましょう。
		6	○加工の特性等の原理・法則と、加工方法等の基礎的な技術の仕組みについて理解している。 ・けがき ・切断 ・切削 ・穴あけ ・組み立て	・加工の特性等の原理・法則と、加工方法等の基礎的な技術の仕組みについて理解している。				
		1	○材料の特性等の原理・法則と、材料の製造方法等の基礎的な技術の仕組みについて理解している。 ・材料の特徴	・材料の特性等の原理・法則と、材料の製造方法等の基礎的な技術の仕組みについて理解している。				
		1	○材料と加工の技術に込められた問題解決の工夫について考えている。 ・材料と加工の技術の見方・考え方		・材料と加工の技術に込められた問題解決の工夫について考えている。			
生物育成の技術を調べよう	8 9	3	○育成する生物の成長、生態の特性等の原理・法則について理解している。 ・環境要因 ・技術と生活との関わり ・育成環境	・育成する生物の成長、生態の特性等の原理・法則について理解している。		・主体的に生物育成の技術について考え、理解しようとしている。	<ul style="list-style-type: none"> ・テスト ・テスト裏面 ・レポート ・ワークシート ・観察 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期テストの際に、解答とは別に記述問題を出題します。 ・枝豆の育成を通して、自分の力で栽培計画を立てられるようにしましょう。 ・生物育成の技術にどんなものがあり、身の回りの生活の中でどのように役立っているのか、述べられるようにしましょう。
エネルギー変換の技術を調べよう	10 11 12	5	○エネルギーの変換や伝達等に関わる基礎的な技術の仕組みについて理解している。 ・エネルギー ・ギアボックスの製作 ・はんだごて ・ねじ回し等を用いた組立	・エネルギーの変換や伝達等に関わる基礎的な技術の仕組みについて理解している。		・主体的にエネルギー変換の技術について考え、理解しようとしている。	<ul style="list-style-type: none"> ・手回しライト（作品） ・テスト ・テスト裏面 ・レポート ・ワークシート ・観察 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期テストの際に、解答とは別に記述問題を出題します。 ・ねじ回しやはんだごてなどの工具を安全に使用できるようにしましょう。 ・エネルギー変換の技術にどんなものがあり、身の回りの生活の中でどのように役立っているのか、述べられるようにしましょう。

題材名 【指導項目】	月	時間	○題材の目標 ・主な学習活動	評価規準			評価対象	授業のポイント
				知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に 取り組む態度		
		1	○保守点検の必要性について理解している。 ・テストを用いた点検 ・機器の安全な使用	・保守点検の必要性について理解している。				
		3	○電気、運動、熱の特性等の原理・法則について理解している。 ・動力伝達の仕組み ・電気回路の仕組み ・エネルギー変換効率	・電気、運動、熱の特性等の原理・法則について理解している。				
		1	○エネルギー変換の技術に込められた問題解決の工夫について考えている。 ・エネルギー変換の技術の見方・考え方		・エネルギー変換の技術に込められた問題解決の工夫について考えている。			
情報の技術を調べよう	1	1	○情報の表現、記録、計算等の原理・法則と、情報のデジタル化に関わる基礎的な技術の仕組みについて理解している。 ・コンピュータシステム ・デジタル ・情報処理の仕組み ・計測・制御システム ・アクティビティ図 ・プログラム	・情報の表現、記録、計算等の原理・法則、情報のデジタル化、情報の処理の自動化、システム化に関わる基礎的な技術の仕組みについて理解している。		・主体的に情報の技術について考え、理解しようとしている。	・テスト ・テスト裏面 ・レポート ・ワークシート ・観察	・定期テストの際に、解答とは別に記述問題を出題します。 ・情報の技術にどんなものがあり、身の回りの生活の中でどのように役立っているのか、述べられるようにしましょう。
		1	○通信の特性等の原理・法則について理解している。 ・ネットワークの仕組み	・通信の特性等の原理・法則について理解している。				
		1	○情報セキュリティ等に関わる基礎的な技術の仕組み及び情報モラルの必要性について理解している。 ・情報セキュリティ ・情報モラル	・情報セキュリティ等に関わる基礎的な技術の仕組み及び情報モラルの必要性について理解している。				
		1	○情報の技術に込められた問題解決の工夫について考えている。 ・情報の技術の見方・考え方		・情報の技術に込められた問題解決の工夫について考えている。			

題材名 【指導項目】	月	時間	○題材の目標 ・主な学習活動	評価規準			評価対象	授業のポイント
				知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に 取り組む態度		
情報の技術による 問題解決1	2 3	2	○課題を設定し、解決策を構想して、試作等を通じて設計を具体化することができる。 ・双方向性のあるコンテンツのプログラミングを利用した問題解決について考える。 ・プログラムの設計を行う。		・問題を見いだして課題を設定し、使用するメディアを複合する方法とその効果的な利用方法を構想して情報処理の手順について考えている。	・よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、課題の解決に主体的に取り組もうとしようとしている。	<ul style="list-style-type: none"> ・プログラム（作品） ・テスト ・テスト裏面 ・レポート ・ワークシート ・観察 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期テストの際に、解答とは別に記述問題を出題します ・課題に対して、どのような工夫をしたのかまとめてください。 ・よいプログラムをつくるために、アクティビティ図をしっかりとかきましよう。 ・身の回りをよく観察し、情報の技術によって解決できる課題を見つけられるようにしましよう。
		4	○構想したプログラムを、安全・適切に制作することができる。 ・プログラムの制作を行う。 ○動作の確認及びデバッグを行うなど、必要に応じてプログラムを改善・修正する。 ・プログラムの制作・動作確認及びデバッグ等を行う。	・情報通信ネットワークの構成と、情報を利用するための基本的な仕組みを理解し、安全・適切なプログラムの製作、動作の確認及びデバッグ等ができる技能を身に付けている。				
		2	○社会で利用されているコンテンツと、自分の作品を比較するなどし、解決結果や過程の改善及び、修正を考え、まとめることができる。 ・自分の作品の評価・改善及び修正について考える。	・制作の過程や結果の評価、改善及び修正について考えている。	・よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、課題の解決に主体的に取り組もうとしようとしている。			